

## 学習のしかた

### 手順1

解答付きワークシートで学習（覚える）する

### 手順2

生徒用ワークシートを使い、（ ）に答えを入れる

### 手順3

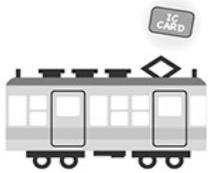
解答付きワークシートで答え合わせする

月 日 ( ) 年 組 名前

## 身近にある契約

下の①～⑤のうち、契約であるものに○、契約でないものに×を付けましょう。

①ICカードを使って電車に乗る。



( )

②家族に小遣いアップをお願いする。



( )

③パン屋でパンを買う。



( )

④アパートを借りる。



( )

⑤インターネットでゲームのアイテムを買う。



( )

## 契約はどのように成立するの？

- ・契約とは、法的な（ ）を持った約束のことである。
- ・契約は（ ）と（ ）というお互いの意思表示の合致により成立する。
- ・契約の方式は、原則（ ）である。
- ・契約が成立すると、消費者には代金を支払う（ ）と商品を受け取る（ ）が発生し、事業者には代金を受け取る（ ）と商品を渡す（ ）が発生する。
- ・一度成立した契約は、どちらか一方の（ ）で、契約をやめることはできない。

## 一度成立した契約はやめることができないの？

次のうち、契約をやめられるのはどちらでしょうか。

AとBを比較して、下の表を完成させましょう。

A

昨日、ある店で高級布団を買ったが、ほかの店でもっと気に入った布団を見つけた。一度も使っていないのでこの契約をやめたい。

B

3日前に訪問販売で高級布団を買った。一度使ってみたがあまり気に入らない。この契約をやめたい。

	購入時期	販売方法	やめたいと思った理由	使用状況
A				
B				

契約をやめることができるのは  である。

## 一方的に契約をやめることができる制度

- ・ ( ) 販売のような特定の取引の場合、一定の期間内であれば無条件で契約をやめることができる制度を ( ) という。
- ・ この制度は、特定の取引に限って適用されるため、 ( ) で買った場合や ( ) 販売には適用されない。
- ・ ( ) 者による契約の場合、「やめたい」と申し出ることによって契約をやめることができる。これを ( ) という。

## 一度成立した契約はやめることができないの？

- ・ 契約の基本的な考え方は「契約する人はお互い ( ) な関係であることが前提である。
  - ・ 実際の社会では、事業者と消費者との間に、 ( ) の質や量、 ( ) 力といった構造的な格差がある。
  - ・ 両者の格差を是正するために、国は ( ) を規制する法律や、クーリング・オフなどの制度を作り、消費者の利益を守っている。
- また、 ( ) などの行政機関を設置し、消費者を支援している。

## 心配なことは消費者センターに相談しよう

### 【まとめ】

事例の契約について、問に答え、その理由をワークシートに記入しましょう。

事例1	高校に入学したので、家族に内緒で家電量販店に行って20万円のパソコンを買った。高額なので返したい。	パソコンを 返せる ・ 返せない 理由
事例2	5日前、路上で「モデルにならない？」と誘われ、ついて行った事務所で30万円の美顔器を勧められ、断り切れずに契約してしまった。後で考えたら必要ないので契約をやめたい。	契約を やめられる ・ やめられない 理由
事例3	興味本位でアダルトサイトにアクセスし、動画の再生ボタンを押しただけで、「登録完了」の画面が表示され、6万円を請求された。支払い義務はあるか。	支払い義務は ある ・ ない 理由
事例4	3日前にウェブサイトですニーカーを購入した。イメージが違ったので、クーリング・オフしたい。	クーリング・オフは できる ・ できない 理由

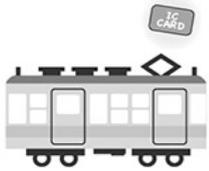
- ・ 消費生活センターに相談することは、 ( ) の問題解決のためだけでなく、次の ( ) を減らすことにつながる。

月 日 ( ) 年 組 名前

## 身近にある契約

下の①～⑤のうち、契約であるものに○、契約でないものに×を付けましょう。

①ICカードを使って電車に乗る。



( ○ )

②家族に小遣いアップをお願いする。



( × )

③パン屋でパンを買う。



( ○ )

④アパートを借りる。



( ○ )

⑤インターネットでゲームのアイテムを買う。



( ○ )

## 契約はどのように成立するの？

- ・契約とは、法的な（ 拘束力 ）を持った約束のことである。
- ・契約は（ 申し込み ）と（ 承諾 ）というお互いの意思表示の合致により成立する。
- ・契約の方式は、原則（ 自由 ）である。
- ・契約が成立すると、消費者には代金を支払う（ 義務 ）と商品を受け取る（ 権利 ）が発生し、事業者には代金を受け取る（ 権利 ）と商品を渡す（ 義務 ）が発生する。
- ・一度成立した契約は、どちらか一方の（ 都合 ）で、契約をやめることはできない。

## 一度成立した契約はやめることができないの？

次のうち、契約をやめられるのはどちらでしょうか。

AとBを比較して、下の表を完成させましょう。

A

昨日、ある店で高級布団を買ったが、ほかの店でもっと気に入った布団を見つけた。一度も使っていないのでこの契約をやめたい。

B

3日前に訪問販売で高級布団を買った。一度使ってみたがあまり気に入らない。この契約をやめたい。

	購入時期	販売方法	やめたいと思った理由	使用状況
A	昨日	店舗販売	他の店でもっと気に入った高級布団を見つけた	一度も使っていない
B	3日前	訪問販売	あまり気に入らない	一度使った

契約をやめることができるのは **B** である。

## 一方的に契約をやめることができる制度

- ・（ 訪 問 ）販売のような特定の取引の場合、一定の期間内であれば無条件で契約をやめることができる制度を（ クーリング・オフ ）という。
- ・この制度は、特定の取引に限って適用されるため、（ 店 ）で買った場合や（ 通 信 ）販売には適用されない。
- ・（ 未成年 ）者による契約の場合、「やめたい」と申し出ることによって契約をやめることができる。これを（ 取り消し ）という。

## 一度成立した契約はやめることができないの？

- ・契約の基本的な考え方は「契約する人はお互い（ 対 等 ）な関係であることが前提である。
  - ・実際の社会では、事業者と消費者との間に、（ 情 報 ）の質や量、（ 交 渉 ）力といった構造的な格差がある。
  - ・両者の格差を是正するために、国は（ 事業者 ）を規制する法律や、クーリング・オフなどの制度を作り、消費者の利益を守っている。
- また、（ 消費生活センター ）などの行政機関を設置し、消費者を支援している。

## 心配なことは消費者センターに相談しよう

### 【まとめ】

事例の契約について、問に答え、その理由をワークシートに記入しましょう。

事例 1	高校に入学したので、家族に内緒で家電量販店に行き20万円のパソコンを買った。高額なので返したい。	パソコンを <b>返せる</b> ・ 返せない 理由 <b>未成年者の取り消しができるから。</b>
事例 2	5日前、路上で「モデルにならない？」と誘われ、ついて行った事務所で30万円の美顔器を勧められ、断り切れずに契約してしまった。後で考えたら必要ないので契約をやめたい。	契約を <b>やめられる</b> ・ やめられない 理由 <b>キャッチセールスなのでクーリング・オフできるから。</b>
事例 3	興味本位でアダルトサイトにアクセスし、動画の再生ボタンを押しただけで、「登録完了」の画面が表示され、6万円を請求された。支払い義務はあるか。	支払い義務は ある ・ <b>ない</b> 理由 <b>申し込みと承諾という意思表示が合致していないので、契約が成立していないから。</b>
事例 4	3日前にウェブサイトでスニーカーを購入した。イメージが違ったので、クーリング・オフしたい。	クーリング・オフは できる ・ <b>できない</b> 理由 <b>通信販売なので、クーリング・オフできないから。</b>

- ・消費生活センターに相談することは、（ 個人 ）の問題解決のためだけでなく、次の（ 被害者 ）を減らすことにつながる。

## 【中学校（様式）】

### 「わが家のシェフになろう！」

小学校・中学校の家庭科で習ったことをもとに休校期間中に家庭で取り組みましょう。

めざすはわが家のシェフです！栄養のバランスの整った1食分の食事を考え、調理して、おうちの方と一緒に食べましょう。また平日は自分の昼食を自分で準備して食べましょう。家族の一員としてできることに取り組みましょう。

#### 1 方法

- (1) ワークシートを使って進めます。
- (2) おうちの方とも相談して、いつ作るか決めましょう。

休校中に1食分を○回以上取り組みます。

- (3) 1食分（朝食または昼食または夕食）の献立をたてます。

- ① 小学校・中学校で習った、家の人に教えてもらった、自分で調理できる、レシピ集から選んだ料理で考えます。
- ② 1番大切なことは栄養のバランスが整っていることなので、1食分で1群～6群までそろうように考えてみましょう。
- ③ 特に野菜(3群・4群)をできるだけ入れる。果物だけではなく野菜を使います。

- (4) 安全・衛生に気を付けながら調理しましょう。

包丁、火の取り扱いや食中毒など衛生面にも十分に注意します。炊飯器や電子レンジ、フードプロセッサーなどの調理器具も有効に活用しましょう。

- (5) 調理した食事をおうちの方にも食べてもらうことができたなら感想を書いてもらいましょう。

- (6) 提出日            月        日

#### 2 手順    家庭科の授業でやった献立づくりを思い出してやりましょう。

- (1) 表面

- ① 献立を決めます。

- (2) 裏面

- ① 日付と朝食・昼食・夕食のどれかを書きます。
- ② 主食・主菜・汁物・副菜の【 】に料理名を入れます。
- ③ 献立に使われている主な食材(1～3つ)を書きます。
- ④ 食材の群に○をつける。
- ⑤ 不足する、または多すぎた群があれば補正する工夫を考えてみましょう。

- (3) 最後に表面の工夫した点や感想、自己評価を書きましょう。



# わが家のシェフになろう！

／ ( ) 朝食・昼食・夕食

年 組 No.

氏名

出来上がりの写真	献立名
	献立の特徴・工夫した点

自己評価	
	A (よい) <-> D (まだまだ)
①献立作成・準備	A ・ B ・ C ・ D
②調理	A ・ B ・ C ・ D
③味付け	A ・ B ・ C ・ D
④後片付け	A ・ B ・ C ・ D

栄養のバランスをチェックしよう

自分の感想	家族 ( ) の感想

年 組 No. 氏名

【中学校(様式)】

／ ( ) 食 1 食品群別摂取量のめやすを確認しよう。 → 2 主に使っている食品の食品群に○をつけ栄養バランスチェックをしよう

食品名 \ 食品群	1群				2群			3群	4群		5群			6群
	魚	肉	卵	豆・豆製品	牛乳・乳製品	小魚	海草	緑黄色野菜	その他の野菜	果物	穀類	いも類	砂糖	油脂
女子	80	80	60	80	200	15	10	100	250	150	350	40	10	20
男子	90	90	60	90	200	15	10	100	250	150	430	60	10	25
計	女子300・男子330				400			100	400		女子420・500			女子20・男子25

※6群は調理の過程や、食材に含まれていることもあるため、意識して摂取しなくてよい。

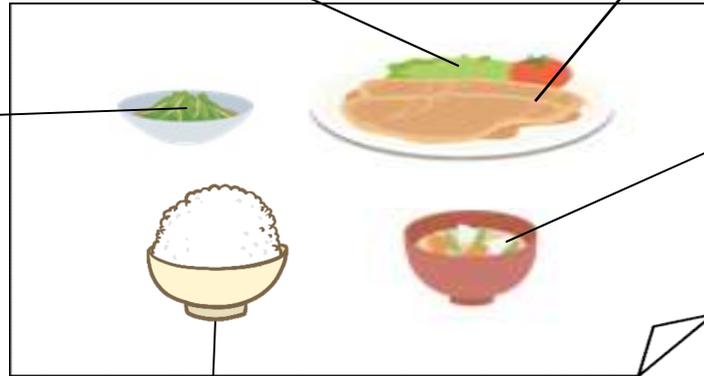
〔手順〕

- ①【 】の中に料理名を書く
- ②料理に使われている主な食材(多いものだけ)を1~3つ書き出す
- ③食材の群に○をつける

副菜【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

主菜【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

副菜【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群



汁物【 】  
飲み物【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

副菜【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

主食【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

☆この献立で、不足した、多すぎた栄養素があれば、補正する工夫を考えよう  
不足 ・ 過多  
食品群  
  
工夫







例

# わが家のシェフになろう！

4 / 29 (水) 朝食・**昼食**・夕食

年 組 No.

氏名

出来上がりの写真	献立名
出来上がりの写真や絵	ご飯 肉じゃが みそ汁 キウイフルーツ
	献立の特徴・工夫した点

自己評価	
	A (よい) <-> D (まだまだ)
①献立作成・準備	A ・ <b>B</b> ・ C ・ D
②調理	<b>A</b> ・ B ・ C ・ D
③味付け	A ・ B ・ C ・ D
④後片付け	A ・ B ・ C ・ D

栄養のバランスをチェックしよう

自分の感想	家族 ( ) の感想
	家族の誰かが食べていれば 書いてもらいましょう。 ない場合もあります。

年 組 No. 氏名

【中学校(様式)】

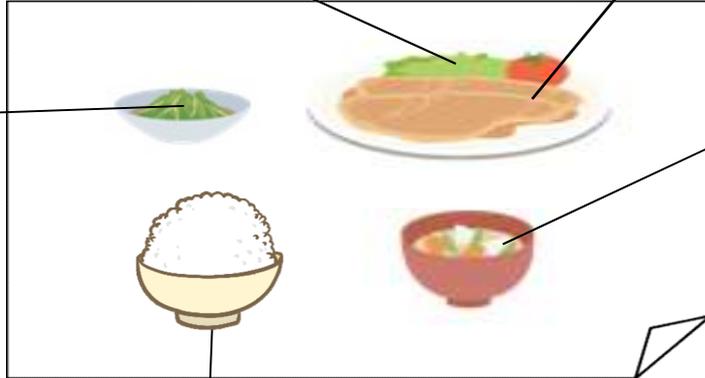
4 / 29 (昼) 食 1 食品群別摂取量のめやすを確認しよう。 → 2 主に使っている食品の食品群に○をつけ栄養バランスチェックをしよう

食品名	1群				2群			3群	4群		5群			6群
	魚	肉	卵	豆・豆製品	牛乳・乳製品	小魚	海草	緑黄色野菜	その他の野菜	果物	穀類	いも類	砂糖	油脂
女子	80	80	60	80	200	15	10	100	250	150	350	40	10	20
男子	90	90	60	90	200	15	10	100	250	150	430	60	10	25
計	女子300・男子330				400			100	400		女子420・500			女子20・男子25

※6群は調理の過程や、食材に含まれていることもあるため、意識して摂取しなくてよい。

〔手順〕

- ①【 】の中に料理名を書く
- ②料理に使われている主な食材(多いものだけ)を1~3つ書き出す
- ③食材の群に○をつける



副菜【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

副菜【 **キウイフルーツ** 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
**キウイフルーツ**  
  
1群・2群・3群・**4群**・5群

副菜【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
1群・2群・3群・4群・5群

主菜【 **肉じゃが** 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
**豚肉 ジャガイモ 玉ねぎ 人参**  
  
**1群** 2群・**3群**・**4群**・**5群**

汁物【 **みそ汁** 飲み物【 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
**キャベツ 油揚げ みそ**  
  
**1群** 2群・3群・**4群**・5群

主食【 **ご飯** 】  
主な食材を1~3つ書き出す  
  
**米**  
  
1群・2群・3群・4群・**5群**

☆この献立で、不足した、多すぎた栄養素があれば、補正する工夫を考えよう  
**不足** ・ 過多  
食品群 **2群**  
工夫  
**次回はみそ汁にわかめを入れる。**





